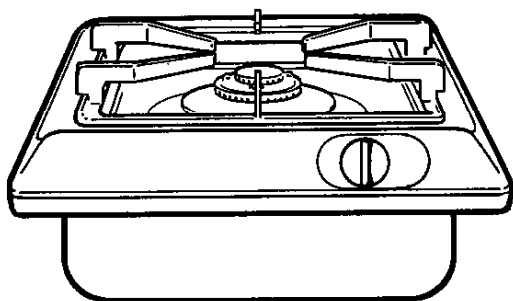


ビルトインコンロ

10-523型

型式名 DC1001Z

取扱説明書



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買い求めの販売店
にお問い合わせください。

大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのビルトインコンロを
お求めいただきまして、
まことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保管してください。

もくじ

○ 特に注意していただきたいこと.....	1
○ 機器の設置.....	3
○ 各部のなまえ.....	3
○ 使いかた.....	4
○ 点検・お手入れ.....	5
○ 故障かな?と思ったら.....	6
○ 仕様.....	8
○ アフターサービス.....	9

特に注意していただきたいこと

使用ガスについて

〈注〉この部分を必ずご確認ください。
(例・都市ガス用)

型 式 名	
都市ガス用 ガスグループ	ガス消費量
製造年月	製造番号
製 造 業 者 名	
品 番	
大阪ガス株式会社	

(ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。)

■必ず銘板表示のガスを使用してください。

(銘板はトッププレートをはずした機器
本体内外側面に貼付されています。)

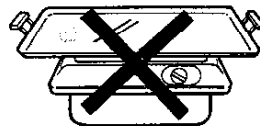
■転宅された時にも、供給ガスの種類と機器銘板のガスの種類の一致を確認してください。

使用上のご注意

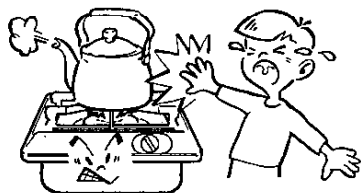
■衣類の乾燥や練炭の火おこしなどに使わないでください。(焼損・火災の恐れがあります。)



■こんろを覆ってしまうような補助具や大きな鉄板、陶板類は使用しないでください。
(不完全燃焼による中毒や過熱異常燃焼による機器の焼損・火災等の危険があります。)



■使用中や使用直後はトッププレート・バーナーキャップ、煮こぼれカバーリング、ごとく等は高温になっています。つまみ以外は手を触れないでください。



■トッププレートに水を入れて使用しないでください。機器の中に水等が入ると機器の損傷の原因となります。

■次のような所では使用しないでください。

- ・強い風の吹き込む所
- ・棚の下等、落下物の危険のある所
- ・カーテンや燃えやすいものの近く

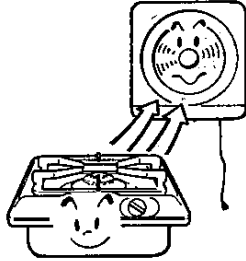
火災予防

- ・機器の上下や周囲に燃えやすいものを置かないでください。
- ・火をつけたまま就寝、外出はしないでください。
- ・火をつけたまま場所を離れないでください。
(特に揚げもの時は危険です。)



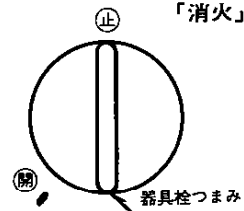
換気にご注意

- ・使用中は必ず換気扇を回してください。
(不完全燃焼、一酸化炭素中毒の恐れがあります。)



異常時の処置

- ・万一異常な燃焼、臭気、異常音などが感じられたときや、地震、火災など緊急の場合は、あわてずに器具栓とガス元栓を閉じて消火してください。

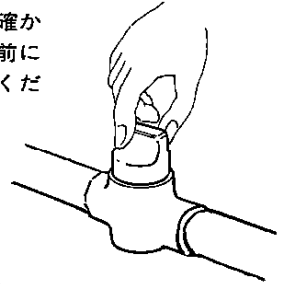


ガス事故防止

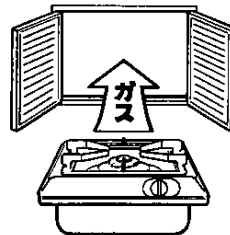
- 使用中は時々炎を確認してください。



- 使用後必ず消火を確認
め外出時や、就寝前に
ガス元栓を閉じてくだ
さい。

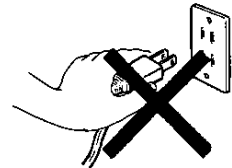


- ガス漏れに気づいた時は、すぐ使用をやめてガス元栓を閉じ、窓や戸を全部開けて、お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社にご連絡ください。



ご注意

- ・万一ガスが漏れたときは、すべての処置が終るまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しなどをしないでください。
火や火花で引火し爆発事故などを起すことがあります。



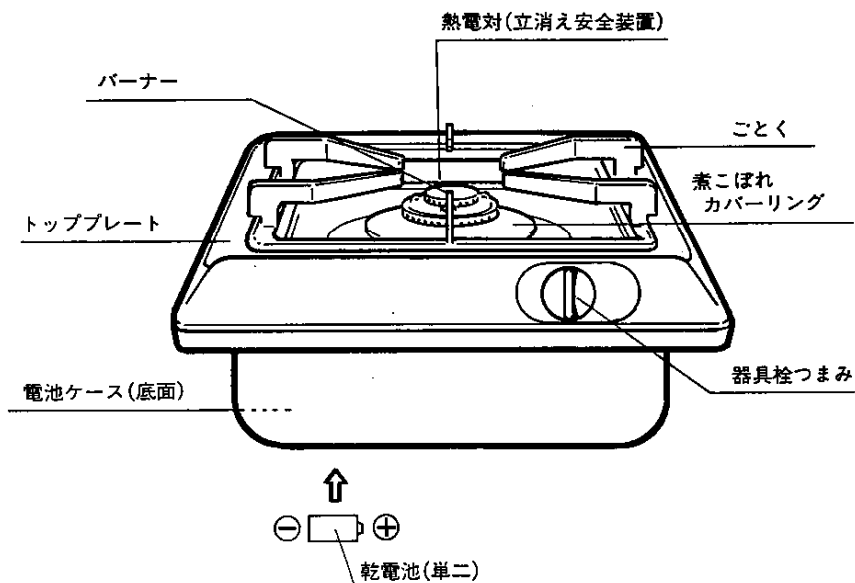
保 管（長期間使用しないとき）

- ・ガス元栓を閉じてください。
- ・各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけて保管してください。
- ・乾電池を電池ケースより抜いてください。
(乾電池の液漏れにより機器やキャビネットをいためることがあります。)

機器の設置

- ・機器の設置・移動及び付帯工事は、お買い求めの販売店にご依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。詳しくは設置・工事説明書に記載されています。

各部のなまえ



部品交換のしかた

●乾電池

- ・点火がしにくくなったら電池が消耗していますので新しいものとお取り替えください。
- ・電池は、キャビネット扉を開けた左手前の電池ケースに入れてください。
- ・電池は単二(1.5V)1個を使用しています。

使いかた

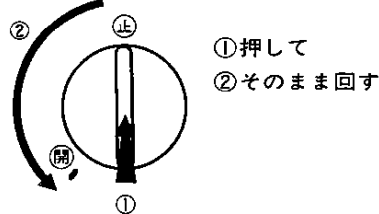
ご使用前の準備

- ・機器の点火操作をする前に次のことを行ってください。
- ・キャビネット扉を開けた左手前にある電池ケースに、乾電池を取付けてください。
(取付方はP3を参照ください。)
- ・器具栓が“止”の位置にあることを確認してからガス元栓を全開にしてください。
- ・機器の周辺に紙、プラスチック、油など燃えやすいものがある場合は、他の場所に移してください。

操作のしかた

1 点火

- ・器具栓つまみを押しながら“止”の位置より左“●”の位置まで回すと「パチパチ」とスパークして点火します。
- ・バーナーに点火したことを確認してから数秒間そのまま“●”の位置で保持した後、手を離してください。このとき器具栓つまみは自動的に“開”の位置になります。“開”の位置で火が消えた場合は保持時間の不足です。もう一度同じ操作を繰り返し器具栓つまみの保持時間を前回より長くして、軽く手を離してください。

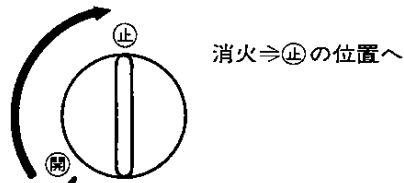


【ご注意】

- ・初めてお使いになるときや長時間たってお使いになるときは、配管内に空気が入っていて点火しにくいことがありますので、“●”の位置でしばらく保持してください。

2 消火

- ・器具栓つまみを“止”の方向に止まるまで完全に回して消火してください。
- ・必ず火が完全に消えたか確認してください。



3 空気調節

- ・空気調節の必要のない構造になっています。点火したらそのままお使いください。

4 火力調節

- ・器具栓つまみを時計方向(右回し)にすると、火力は弱くなりますので、調理に適した位置にしてご使用ください。

【ご注意】

- ・器具栓つまみはゆっくり回してください。急に回すと消火することがあります。

日常の点検・お手入れ

点検・お手入れの際のご注意

- ・点検・お手入れの前には必ずガス元栓を閉じ、機器が冷えてから行ってください。
- ・安全装置やガス通路部分は絶対に分解しないでください。
- ・お手入れの際は、お手元に注意して行ってください。

点 検

- ・機器の近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものが置いてありませんか。
- ・バーナーキャップ、煮こぼれカバーリング、ごとく等が正しくセットされていますか。
- ・バーナーキャップの炎口が煮汁などで詰まっていませんか。
- ・立消え安全装置の先端が煮こぼれなどで汚れていませんか。
- ・点検で異常(故障または破損したと思われるもの)を見つけられたときは、お買い上げ店または、お近くの大阪ガス支社にご連絡ください。

お手入れ

●バーナー・煮こぼれカバーリング

- ・ガスを有効にお使いいただくためにもバーナーは時々お手入れをしてください。バーナーの炎が不揃いになった時には、炎口が煮汁等で詰まっていないか調べてください。
- ・バーナーキャップ、煮こぼれカバーリングは簡単に取り外せます。

バーナーキャップのまわりはかたいブラシで、炎口の部分は細いきり等で掃除してください。特にバーナーキャップ裏面の右図に示す溝部分の汚れを取り除いてください。

- ・煮こぼれカバーリングは湿った布で拭き取ってください。

【ご注意】

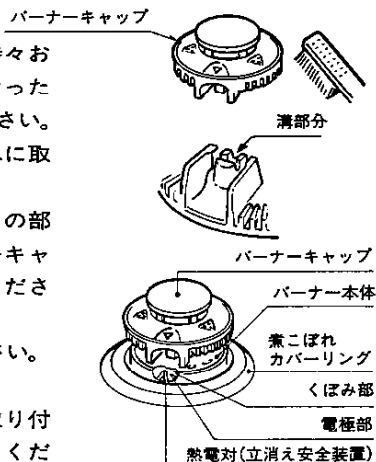
- ・バーナーキャップ、煮こぼれカバーリングを再び取り付ける場合は傾いたりしないように確実にセットしてください。
- ・バーナーキャップは、バーナーキャップの凸部(▽印)とバーナー本体側のくぼみ部とが必ず合うようにはめてください。それ以外の位置では確実にハマりません。

●トッププレート・ごとく

- ・乾いた布でよく拭いてください。汚れの取れにくいときは、中性洗剤で手入れした後、乾いた布で十分水気を取っておいてください。そのままにしておきますと煮汁等で早くいためます。

【ご注意】

- ・お手入れのときは本体内部機構やバーナーの中に水等が入らないように注意してください。



煮こぼれなどで火が消えた時に30秒から1分以内にガスを自動的にとめます。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ってもよく調べてみると故障ではない場合があります。
修理をする前にもう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください

現象 原因	器具栓つまみから手を離すと消火する	点火しない・点火しにくい	着火(火移り)しにくい	黄炎で燃える	炎が安定しない	異常な音をたてて燃える	使用中に消火した・消火しやすい	ガスまたはいやなおいがする	処置方法	参照ページ
ガス元栓の開け忘れ	○								器具栓を一旦閉じてからガス元栓を全開にする	4
ガス元栓の開き不十分	○	○					○			
ガス圧が適切でない		○	○		○	○	○		他の機器も同様の場合は点検を依頼する	
バーナーの炎口づまり	○	○	○	○	○	○	○		つまりを取り除く、それでも直らないときは点検を依頼する	5
バーナーキャップの取り付けが悪い	○	○	○	○	○	○	○	○	正しく取り付ける	5
点火操作が適切でない	○	○							「使いかた(点火)」参照	4
点火装置の電極部の汚れ		○							汚れをふきとる。それでも直らないときは点検を依頼する。	5
点火装置の故障		○							点検を依頼する	4
器具栓の故障	○	○						○	点検を依頼する	4
機器の銘板と使用ガスの不一致	○	○	○	○	○	○	○	○	銘板を確認し点検を依頼する	1
電池が消耗している		○							新品と交換する	3
立消え安全装置の故障	○						○		点検を依頼する	6
立消え安全装置が作動	○						○		「使いかた(点火)」参照の上正しく操作する	4

(普段とちがった状態になったときや、不具合が生じたときはそのままお使用にならず直ちに使用を中止して点検してください。なお、不審な点がありましたら、お買い上げの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。)

安全装置が作動したときの処置方法

●立消え安全装置の働き

- ・使用中にバーナーの炎が消えたときは、安全装置が働いて自動的にガスが遮断されます。

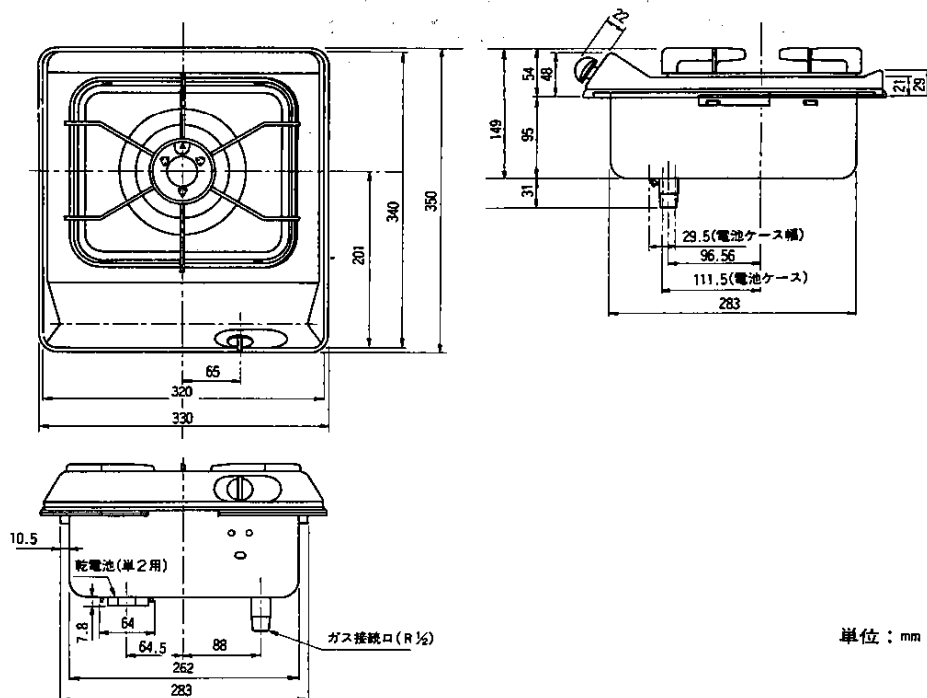
●立消え安全装置の扱い方

- ・立消え安全装置に水滴や煮こぼれがつくと着火しにくくなったり消火することがあります。ナベの底についた水滴はふきとってからごつくの上ののせてください。
- ・小火にしすぎた場合、立消え安全装置が作動して火が消えるおそれがありますのでご注意ください。
- ・立消え安全装置に固いものをぶつけたりしないでください。取付位置が変わると点火しにくくなります。またバーナーが煮こぼれでつまっていると点火しないことがあります。

●作動したときの処置方法

- ・完全にガスが止まるまで少し時間(約1分)がかかります。バーナーの消火に気づいたときは、すぐに器具栓つまみを“Ⓧ”の状態に戻してください。
- ・再点火されるときは、周囲の生ガスがなくなるまでしばらく待ってからP4の「使いかた(点火)」に従って点火してください。
- ・再点火しても点火しない場合は、上記の「●立消え安全装置の扱い方」を確認してから正しく操作してください。

仕様



単位：mm

品名	ビルトインコンロ	
品番	10-523	
型式名	DC1001Z	
点火方式	連続放電点火	
外形寸法	高さ149mm×幅330mm×奥行350mm	
重量(本体)	3.5kg	
安全装置	立消え安全装置	
使用ガスの種類 ガスグループ	1時間当たりのガス消費量	ガス接続 R1/2 (PTオネジ) ガス管
都市ガス用 13A(kcal/h)	2,500	
LPガス(kg/h)	0.190	
付属品	保証書・乾電池単二1個・取扱説明書・設置・工事説明書	

アフターサービス

●アフターサービスのお申し込み

サービスのお申し込み

- ・6ページ「故障かな?と思ったら」の項を見て、もう一度ご確認ください。
- ・確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……ビルトインコンロ
2. 品 番……トッププレートを外した機器本体
内右側面に貼付されています。
3. 現 象……(できるだけ詳しく)
4. 道 順……(できるだけ詳しく)

例



(品番) 10-523

転居される時

- ・ガスには都市ガス13種類、およびLPガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップまたは大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証・補修について

- ・保証期間中は……保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- ・保証期間経過後の故障修理について
買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後6年間です。

大阪ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社	〒550	大阪市西区千代崎3-2-95	TEL(06) 586-3200
南部支社	〒590	堺市住吉橋町2-2-19	TEL(0722)38-1131
北部支社	〒569	高槻市藤の里町39-6	TEL(0726)71-0361
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2-3-17	TEL(0729)62-1131
兵庫支社	〒650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	TEL(078)360-3100
京都支社	〒604	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	TEL(075)231-8151
奈良支社	〒631	奈良市学園北2-4-1	TEL(0742)44-1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1-5	TEL(0734)31-2481
兵庫西支社	〒670	姫路市神屋町4-8	TEL(0792)85-2221
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6-57	TEL(0796)23-2221
湖南支社	〒525	草津市追分町字荒堀680-1	TEL(0775)62-5311
彦根支社	〒522	彦根市大東町12-11	TEL(0749)22-3131
(長浜営業所)	〒526	長浜市南呉服町3-4	TEL(0749)62-7171
本社・ガスビルサービスセンター	〒541	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL(06) 202-2221

大阪ガス株式会社

おねがい ガスくさいときは、ガス元栓を閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)大阪ガス支社、サービスセンターにご連絡ください。